



目指せ甲子園！

春期大島地区高校野球大会決勝戦が、6月3日、奄美市の名瀬運動公園市民球場でありました。14年ぶりの優勝を目指す沖高は、大島高校に中盤でリードを許したものの、終盤の8回に打者一巡の猛攻をみせ逆転し6-4のスコアで、2002年秋季大会以来、14年ぶりの優勝を果たしました。



町民の安全・無病息災を祈願

「大山神社例祭」が、旧暦の5月16日となる6月20日にありました。多くの関係者が出席し、山の恵みに感謝したほか、町民の安全や無病息災を祈願しました。例祭では、祝詞奏上、玉串奉てんなどの神事が執り行われたあと、琉球舞踊やフラダンスなどが披露されました。



知名認定こども園起工式

2017年4月に開園予定の知名認定こども園園舎起工式が、6月21日に知名保育所隣の建設予定地にて行われました。造成敷地は約1万960平方メートル、延べ床面積は1606平方メートルとなり、中庭や遊技室、プール、非常用発電機なども設置され、約200名の園児が通う予定です。



心がこもった花壇作り

花壇コンクールが6月23日にあり、町内の幼稚園、小学校、中学校の花壇が審査されました。結果は、最優秀賞が下平川幼稚園、優秀賞が住吉小学校、努力賞が田皆・下平川・上城小学校となりました。花が少ない時期にも関わらず、どの花壇も良く手入れがされ、たくさんの花が咲いていました。



予想以上の豊作にビックリ！

瀬利覚にあるふれあいサロンもーりよ（吉田文雄代表）では、入り口に植えられているパッションフルーツの木に600個以上の実がつけました。この木は3年程前に植えられたもので、こんなに実がつくのは初めてのことのようにです。毎日赤くなる実を利用者で美味そうに食べていました。



大衆演劇「いろは座」

大衆演劇「いろは座」の公演が、6月26日、あしびの郷・ちなででありました。3部作の構成で、笑いあり、涙ありの大衆演劇で会場に訪れた人を楽しませていました。いろは座は宮崎県の劇団で、今回出演した劇団員は7名。なかには小中学生もおり、大人顔負けの演劇を披露していました。